



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生の授業を受け、原爆のおそろしさを知り、とてもこわくなりました。原爆は、太陽よりもあつく、そんなものが人間、生き物のすぐ近くに落とされるなんて、本当におそろしいと思い、体が震えました。池田義三さんがそれを感じ、それだけでも苦しいというのに、色々な人に伝えていこうとするのはすごいと思いました。お話の終はんに、「もしもリトルボーイにつまれた60kgのウランが全て使われたら、どうなるか」という話がありました。私は、考えた結果、きっと、60kgが全て爆発したら、世界が終わってしまうと思います。そんな原爆のおそろしさを、もっと世界に伝え、世の中から核兵器をなくすことが大切だと思います。実際に感じた人は、亡くな、てきていますか。私たちのように、話を聞いた人が受けついていくことが、本当に大切だと学び、感じました。原爆はおそろしいです。原爆はむごいんです。だからこそ、原爆についてきちんと考える姿勢が必悪なのだと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆の特別授業ありがとうございます。

私がこの授業で学んだ事は広島原爆でたくさん
の人達が亡くなってたくさんの方が苦しみがなして
きた事です。一人一人が大切な命なのにこん
なにもがんとんに消えてしまう。

いたみでくるしんでいた人や原爆のこうにしょう
で亡くなった人々たちもいます。

私はこの授業でどれだけ原爆がおそろしい
かがわかりました。中には原爆がおとされた直後
高ねつて死体も残らずじょうはっしてその後
は黒いかげしがない、ていません。大やけどをし、
ひぶ、のかわかはがれおちし、かりとあるけな
いしょうたいで生き残った人々たちもいます。

もしもこの原爆が今東京におとされてしまったら
が大せいの方が亡くなります。

私は今もなおくるしんで生きている人たちの
気持ちがあります。

今日授業ありがとうございます。私は今日の
授業をわすれません。ありがとうございます。



じゅこ
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/2

ばくは、原爆先生の特別授業を受講して、いまでも、ものすごく面白いと思っ
 ていることがあります。その
 ことは、原爆のリトルボーイが広島に落下していったこと
 です。リトルボーイの長さは、たった3,12mしかないのに4tとい
 う思いにびっくりしました。けれども、こんな小さなばくだんで
 広島を壊し14万人もころしてしまふと考えると、今で
 は、ぞっとします。それにばくはつした原爆の真中のあつさが100
 万もあるという事におどろきました。まわりのあつさが7000°
 という事です。太陽でも、まわりが6000°という事をしり、
 おもわず、声を出しうらになりました。それに、熱線と衝撃波
 がきていて人がい、しゃんにしてきてしまいました。しかも、衝
 撃波の速さが音速よりもはるかにはやい、という事に
 びっくりしました。そして、被爆者が24万人ということ
 におどろきました。そして、今も原爆は世界にまだまだ
 あるということにおどろき、それがもしもまた日本にむけてとばさ
 れていたらと考えると、ぞっぞっとしてしまいます。ほんとに
 原爆にやられてしまふのがさあいい、ってしたので、なれなり
 ようにきあつけます。今日は原爆のことをたくさんおしえて
 いただきありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

じゅこ
原爆先生の特別授業を受講して

表

僕が想像していた戦争よりもさらに怖いものだと分かりました。人間同士で武器を使って殺し合うことなんてやらなければいいのになと鬼にきました。また、原爆にふくまれているウラン60kgのうち、た、たの1kgで広島を破かいしてしまうというとは60kg全てのウランを使うとどうなるのかと想像するだけでも恐くたてきます。広島と長さきの二つの町に原爆を落とされてしてもかわいそうだといい、何の罪もない人が次々に殺されていくという事はとてもとても言えなない気持ちでいっぱいです。戦争で苦しむ国は日本以外にもたくさんあると思うので戦争を止めさせる少しでも力になればなと鬼にきました。池田先生、僕たちのために特別授業をしてくださり、ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

池田先生へ、
昨日来てくれて本当にありがとうございました。
私は今まであまり原火暴に興味がなく、あ
まり原火暴のことが知りませんでした。でも、
原火暴先生の話を聞いて、さまざまなことを
学び、もっと原火暴に興味をもつようにな
りました。池田さんが最初屋部に入
ったとき、ものすごくきんちょうしました。その後、
きゅうに原火暴の「ギャーッ!」っていう音
を聞き、原火暴のおそろしさに気づきま
した。人々の苦しんでいる姿を想像すると
心臓が痛みました。やけどやけががど
のぐらひ苦くて、痛かったのが伝わりま
した。池田さん(原火暴先生)のおかげで、
もっと原火暴のことをもっと知り、もっと興
味をもつことができました。本当にあり
がとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

広島に投下された「リトル・ボーイ」の事
や、アメリカとの戦争のことは、あまりよく知り
ませんでした。ですが、池田先生の父義三
さんの被爆体験の日記から、どんなに恐ろ
しく、こわかったのかが、よく伝わってきました。
被爆された方々も、このことは、辛い思い出として、
残っていると思います。日本も、法律で戦争を
しない、と決めています。同じ地球上では、
核兵器所持や紛争をしている国々がありま
す。その問題にも、しっかり向き合っていかなけ
ればならない。それを教えてくれたと思います。
今は、技術が発達し、「リトル・ボーイ」の何千
倍もの爆弾がつけられるそうです。実体験者が
減ってきて、この原爆の恐ろしさを伝える人が
少なくなっています。恐ろしさを後世にも
伝え、地球上で、一生戦争が起きない
ようにし、平和な世界になってほしいと
この授業で、強く感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆のことについて、色々教えてくれてありがとうございます。私が一番知らなかつたことは、原爆でしんの人たちが亡くなってしまうことでした。私はあまり興味がなかつたけどこの授業を聞いても、と原爆のことを知りたいと思いました。お話を聞いていると、色々なことが知れたし、将来、もしかしたら役に立つかも知れません。分かりやすく資料やムービーなどで説明してくれたのですごく分かりやすく良かったです。私が一番印象に残ったのは、京都が一番強くおされたことです。でも京都は原爆がおとされていなかつたので良かったです。原爆、ときどきに人が亡くなるので原爆の映像をみて私は少しこわくなりました。今回は本当にこわしく、色々なことを教えてくれてありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回は、原爆先生としてこのつっし
が丘小学校に来てくださりまして、
誠にありがとうございます。

ほくが、原爆先生の話を聞いて、一番
印象に残ったのは、「ウラン」の話です。
ウランは、原爆に60kg積まれていて
そのうちの、1kgしか、ねんしょうしていな
いののに、あれほど爆発するという話を
聞いて、ウランはとて怖いものだ
と思いました。ほくは、最後のビデオを
見て、原爆が落ちた時の、広島県民の
気持ちは、現実には表せない、改めて
実感しました。原爆先生の話を聞いて
思ったのは、原爆や核はこの世から
なくさなければいけないものだと思
いました。

今回は原爆のことをおしえていただき
ありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先日は、お忙しい中、つづじが丘小学校に
来て下さり、本当にありがとうございました。
一瞬で人々の暮らしをうばう原爆を許せな
いと思いました。最近北朝鮮が核を使
っていて、とても不安になります。いつか原爆
のように、人々の暮らしをうばうのかもしれない
だから、もう二度とあの悲しい出来事が起
こらないように、国々の良子を築かたけ
ればなりません。この授業を通して、原爆
はとても悲しい物、使ってはいけない物
とあらためて感じました。あと、原爆の熱
さが、7000°を起えると聞いて、とても鳥肌
が立ちました。それが人に落ちたら、想像
もできません。なので、70年前に起きたこの
出来事を、後世に語りついでいきたいで
す。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今回の原爆先生の特別授業を受講^{せて}もらう前までは、あまり、原爆のことについて知らなかったけれど、原爆先生の7000Cの少年を初めて聞いて、その時、広島がどのようなじょうきょうだったのか、どのような景色だったのかなどが色々よくわかり、学ぶことができました。

最初に投下された原爆「リトルボーイ」が4tもあるのに、どうやって運んでくるのだろう、どの高さから落として、そこにいた人は目の前が一瞬でどうなっただろう、なぜ広島なんだろう、など色々な疑問を思っただけれど、原爆先生の話を聞いて、なっとくしました。落ちてくる時の中の温度が太陽より1000℃も高いなんて、すごくてびっくりしました。

池田先生の原爆の説明もわかりやすく勉強になりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の特別授業を通して、改めて戦争は二度とくり返しては行けないと思いました。

広島におとされた原爆、「リトルボーイ」はたくさんの命をうばいました。

リトルボーイが爆発した高さは地上から約600mである事や爆発した時の表面温度は約7000℃、これは太陽の表面温度より高い事など原爆のおそろしさを知りました。

また、リトルボーイに入っている爆発する成分「ウラン」は60kg入っていたにもかかわらず1kgしか爆発しなかったことを知りました。もし、ウランが60kg爆発していたらもっとたくさんの方が死んでいたかもしれません。

今回の授業では、戦争や原爆のおそろしさを学びました。同時に世界から核兵器が無くなれば「いい」と思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

今まであまり原爆に興味がなかったのですが、原爆先生のお話を聞いて、少し興味がわいてきました。話のとちゅうで、身ぶり手ぶりを入れたり、急に静かになって私たちにきんちょう感をあたえたりして、とても話がわかりやすかったです。時間を忘れるくらい、ずっと夢中で聞くことができました。

原爆の動画を見ているとき、私は息をするのも忘れるくらいずっと夢中で見ていました。でも、爆発するときの様子が思っていたよりも全然ちがくて、とてもびっくりしました。

話のとちゅうとちゅうで、「皮がはがれたり」「大やけどをしている人が」ということを聞くと、本当に想像してしまい、とてもこわかったです。でも、本当にその様子を見た人の方がやはりこわいと思いました。原爆先生のお父さんの泣いている姿を見て、本当に原爆は恐ろしいものなんだなと改めて思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回、池田先生による「原爆先生の特別授業」を聞いて一番最初に思った事は、戦争は何があっても絶対にしてはいけないものだと思います。戦争は国と国での争いで、何の罪もない人までも巻き込んでその国をめちゃくちゃにしてしまうものです。原爆先生のお話を聞くと、そのアメリカ軍からの攻撃で被害にあわれた人の様々がとてもかわいそうで、その原爆のいかに破かい力はものすごいものなんだと改めて実感する事が出来ました。考えてみれば、昔の戦争のいかにあつただけの破かいが出来たら、今、もしくはこれからの未来の中で戦争が起きてしまえば、東京、いや日本全国がなくなってしまうのではないかとものすごく怖く感じます。現在、そしてこれからの新しい未来で、人々や国をきょうぶにさらす、「戦争」というものが世界からなくなれば、幸せになれる人が1人でもたくさん増えるんじゃないかと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先日は、お忙しいなか来て頂き
ありがとうございました。
どのお話もすごく勉強になりました。
特に最初の45分に話してくれたものは
聞いていて胸が痛くなりました。
それを実際に体験した池田先生のお父さん
は本当につらかったと思います。その時の匂い
や感覚、見た景色、原爆の恐ろしさ、
などの体験した人にしか分からないものが
たくさんあると思います。戦争が終わって
もう70年、当時の様子を伝えられる人が
ものすごく減ってきているなか、ぼくたちは
原爆の恐ろしさを知る事ができてとても
良か、たです。原爆をなくすために
もお体に気をつけて
元氣張、てください！
応援しています！



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

先日は、池田先生の特別授業で原爆について
 90分間学ばせていただきありがとうございました。
 あのドラム缶が、もしなか、たら...とドキドキ、ワクワクの
 話でした。この特別授業の前までは原爆の本当の
 恐ろしさがまだ分かっていなくてあまり考えていません
 でしたが今回のこの授業で原爆のおそろしさ、仕組み、
 被害について理解することができました。

ぼくが一番心に残った場面は非常用水の中に体齧り
 七くなっていたのを見たというところです。人間は3000℃という
 超高熱に耐えられなくなり、死にもものぐさいでそこに入
 が、残念ながら七なくなりましたという話を聞いて、原爆の
 高熱が本当に広島市民に水を差し、最悪な状況に
 しているのは苦しいなと思、て少し涙が出そうになりました。

「核の力、これは、発達していけば大陸をも壊してしま
 可能性があります。日本では佐藤栄作首相が非核三原則
 持たず、作らず、持たせず、ノーベル平和賞を受賞したのが
 本当に幸運でした。これからは日本が平和であ、てほしいと
 思います。改めてありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆についてくわしく学ぶことができました。その原爆がおとされた広島
島の当時の状況についても学ぶことができました。B29爆
撃機が原爆を投下したときの映像を見たり、原爆が投
下され、爆発したときの様子を池田先生からお聞きされ、
とても勉強になりました。また、池田先生のお父さんの軍に
入って広島での作業や、広島にトラックではい、たとき
の市民の様子や、その市民を見たときの池田先生のお父
さんの心を知ることができました。このお授業は、とても勉
強になりました。どうも、ありが
うございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は、原爆先生と、池田先生の話を聞き、
改めて、原爆の恐しさを知りました。

広島の人々は、自分達の頭上に、太陽よりも
あついものが落ちてくるなんて、思いもしなかった
と思います。

原爆は、人間をいっしょに消し、広島県全体を
こぼごぼに焼きました。

この原爆が落とされたせいで、激しい痛みや、
想像を絶する苦しみを味わった人は、

数えきれません。亡くなった人もたくさんいます。

いまだに、自分の家に帰れない人もいます。

しかも、飛行機の中には、60kgものウランがあった
のに、その中の1kgしか、原爆の効果に反映されて
いません。

その60kgがいっしょに落ちれば、日本はしびんでいたと
思います。

今回は、ありがとうございました。これからの原爆などの
授業にいかしてまいります。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は池田先生の言話を聞いてみて、初めは戦争がいつあつてそれで戦争中の人々はどうしていったか、をすごい面白いにわかりやすくお話をしてくれたのでみんなくぎつけになつてまいていました。じつに戦争中の人たちの手のいちめどういふ行軍かだたか、をすごいわかりやすくさげんしていたので、すごいリアルにわかりました。原爆がどれほどかわいいか、何人の方が原爆でまじせになつたか、どうして戦争が来たのかを聞いてみると本当にあつたことをそう言うて、すごいげきがあつてえられました。最後の5分間の動画かメッセージで戦争か原爆で本当につらい思いをしたんだろうなと思ひました。また、聞いたお話をこれから自分の生活にも活かそうと思ひました。先日は、とても素晴らしいしれてよかつたことをおしえていただき、本当にありがとうございました。またぜひいらしゃつてくださつたあつちしています。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は原爆先生の特別授業で原爆のことがよくわかりました。池田先生のお父さんの9日間の話はすごいなと思いました。原子爆たんはすごいわいものだとわかりました。いっしょんで人がきえてしまうのはすごいわいと思いました。ウラン1kgゴルフボール1個で広島町をはかりするのはこわいと思いました。原子爆たんてしんでしま、た人を14万人もいて、5人に2人原子爆たんてしんでしま、たのはこわいと思いました。池田先生のお父さんがたすかたのは、すごいきせきたと思いました。エルラ・ゲイは4世の原子爆たんをアリアナ諸島から日本まで約3000kmもあるのにすごいなと思いました。原子爆たんもなげたあとに、こうどをさけて中国ににげていったのはひどいなと思いました。一番ひどい、くりしたことは原爆が太陽よりあついなことです。すごいと思いました。牛特別授業をしてくださってありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

このたびは、特別授業を受講していただき
をまことにありがとうございました。

まず「7000」の少年は、実話というこ
とでもありとてもリアルに感じました。

「7000」の少年は、池田生先のお父さんの日
記がもとになっていてお父さんが広島に行く
ときに原爆がおとされてお父さんは無傷だった
ことは、ほんとするかったです。

そこからお父さんは死体を消す命れいがた
されお父さんは9日間その広島にいて
いう勇気がとても感じました。

原爆をおとした国は、そんな4セをおさえる
上空機をもっていたというのがとても不を感じ
ました。

それに今の時代には前の時代よりウランの
爆破のはんいがとても進化していることも
不安を感じました。

核兵機が進化してるのは不安です
このたびはまことにありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは池田先生の多目的室に入ってきたとき
 少しきん張しました。そして池田先生が
 した話はとても印象深かったです。特に
 心に残ったのは炭が焼けただれて
 手をななめ前方に挙げてしている人の話で
 す。助けようとして手をつかむと炭が
 ずるりとむけてその痛みを善むと
 いうのは少しゾクッとしてしました。
 そして途中で見た三分ほどのビデオは
 想像しにくかった人が一日で消える感じ
 や衝撃が波が町を破かいする様子まであった
 ので原爆のおそろしさがよく分かりました。
 しかもそれは原爆に積まれていたウラン60kg
 のうち1kgだけだったときにおこりました。
 そして最後に見た池田先生の父が
 話していたことは少し怖かったです。
 やはり原爆は良くないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

もともと親から「原爆は怖いもの」というのを聞いたことがあるけれど、これほど怖いとは知らなかった。広島に原爆が投下されて爆発した瞬間に2万人も死んでしまうのは少しわかってはいたけれど、人間の形が一瞬で灰になってしまうのは知らなかったし、まるでその人の存在自体が無くなってしまうようでとても怖かった。

全身やけどをおった人々は、私には想像できないほど痛かったのだと思う。私の勝手な考えだが、被爆者の中で一番つらかったのはこのように全身やけどをおってもギリギリまだ生きている人だと思う。顔にやけどをおうなど一部やけどをした人間は、まだこの先も生きていける希望もある。一瞬で死んでしまった人は何かあったのかかわからないうちに死んでしまうと思う。だけと全身やけどをおった人は痛くて痛くて仕方がないのに、助けられるかどうかかわからなくて、ほぼ絶望していると思うからだ。

原爆とは、想像しているものより、はるかに恐いものだと知った。今の「平和」を大切にして毎日をおすごしたいと思つた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、池田先生の話を聞いて原爆は、
とてもおそろしいものなんだなと思いました。
その中でも一番おどろいたのは、一しゅんで人が
きえるのは、とてもおどきました。しかもその後
衝撃波がくると、とてもにげようのないというの
を感じ、とてもびっくりしました。原爆が爆発したと
きの表面温度が7000℃と、とても暑く、それが
上空600mにくるのは、ほんとうにこわいと思
いました。でも、リトルボーイが、3.12mで4セ
もあるのがびっくりしました。候補になた
都市で、いろんな人は、京都がいいと言っていた
のに、日本の文化をアメリカも、大セカにして、
ほかの県にしたのは、少うれしか。たけど
2つの県に落とすのは、ひどいと思いました。
ほくも、池田先生の話を、忘れずに、一つの
命を大セカに生きていきたいと思いま
した。ほくが、軍隊に入っても、原爆は、
こわいなと思いました。
原爆には、気をつけたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、池田先生に原爆があつた時のことを話してもらつて、原爆のこわさや、原爆があつた時の被爆者数、死者数などがよくわかりました。

池田先生のお話しの中で「死亡率が40%」（5人に2人）たつたということを聞いて、「こんなにたくさんの人達が原爆でなくなつていたんだ」とすごくびっくりしました。私は、身近に戦争を体験した人がいないけど、池田先生が、自分のお父さんが戦争を体験した中で大変だつた仕事や、原爆があつたときの様子のことをお話ししてくれたから、私も、原爆のことについてくわしく知ることができました。

私は、原爆があつたときのことを、少ししか知らなかつたけど、特別授業を受講してから、もっとたくさんを知りたくなりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は、こんがいの原火暴先生の特別授業を通して己々めてしることができました。

広島の原火暴では「エノラ・ゲイ」から落された「リトルボーイ」は広島県の半分に近い人が命をおとしました。

そして「リトルボーイ」に入っていた1kgのウラン成分が地上から約600mのところで爆発をしました。ウランは60kgがゴガゴボキルづぐらい氏なります、ゴルフボール1つの中の1kgだけで広島県民36万人の人のうち14万人の人がなくなるおんてびまりしました。もしゴルフボールの60kgが「リトルボーイ」に入っていたとしたら14万人以上の人が命をおとしていたと思います。今回、つっじが丘小学校で特別授業をして来てありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

池田先生へ

先日は原子爆弾について教えてくださり
ありがとうございました。

題名を見た時は「7000℃の少年」ってどんな
話なんだろうとワクワクしていました。

話を聞いていたら、原子爆弾ってすごい
こわいんだと思いました。

原子爆弾の候補になった都市が
広島はしていましたが京都新潟横浜
はありませんでした。

熱線、衝撃波、放射線はすごいこわい
と思いました。

ぼくはなぜウラニが60kgもあったのに
1kgしかばくはしなかつたのか調べたい
です。

先日は本当に忙しい中ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

私は、昨日の授業でおどろいたことが3つあります。
1つめは600m 上で200m にくらんだこと。またその時の
内側の温度、表面の温度がそれぞれ100万と、7000と
たこと。太陽の表面温度が6000℃ときいてからは
太陽がふいてきたようなものなんだとさらにおどろきました。
2つ目は人がいっしょんで消えるということです。理由として
は熱線を受けて体の中の水分が蒸発、その後の衝撃波
で体がくずれた、それがいっしょんのうちに起き出来事と
いっていました。3つ目はウランです。エラゲイのリトルボーイ
には60kgのウランがつまれ、そのうちの1kgしか爆発
しなかつたとき、もしも、もしもすべてが爆発していたら
広島だけでなくほかの地域までまきまかれていたと思わ
落ちてよかつたということでは決してありませんが60kg
全てが爆発しなかつたと思つた。私はこの話をきい
て改めて命の大切さや広島の方々の苦勞と
努力を知ることができました。義三さんの最後
のビデオをみて本当にうらやましい思いを
したんだろかなと思つました。本当にきょうな
お話しありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今回原爆について、想像以上に
おそろしいものだと思いました。

一瞬にして原爆で人が消えてしまうなんて
すごくびくりました。

原爆を経験した人は、私たち以上に、
こわくておそろしいと感じたと思います。

原爆が落ちてきた時の想像やイメージは、
考えてもわいて来なかったけど、原爆先生の
話を聞いてイメージがわきました。

原爆を落とす候補になった都市も、
6種類あったなんて初めて知りました。

「7000°の少年」では、あのドラム缶がなかったら...
とてもこわいです。幸運に恵まれて良かった
と聞いていてドキドキしました。

今回、特別授業をしてくださり、ありがと
うございました。原爆について教えて
くれたことを忘れずに、原爆が落ちること
がないような世界になってほしいと思いま
す。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

池田先生、先日はお急ばい中原爆について
教えて下さりありがとうございました。

私が特に印象に残ったところは、助けようとしても
ひるがへろ、と叫びだしては、助けられないところと
広島に原爆が投下された時の再現の音を
聞いてとてもおどろいたところと、最後に助けを
呼びに来た男の子は死んでしまったけれど助けを
あつた女性は今も生きていて、その話に感動
しました。

池田先生が2人で広島に行った時に被爆者を
再現した人形を見て「きれいな子だね」と言っていた事を
聞いてあの人形よりもひどかったという事が池田先生の
話と見せてくれた写真から伝わってきました。

今まで、原爆にあまり興味がなかったのに
池田先生の話を聞いて、もっと原爆について
知りたくまりました。本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは原爆先生の特別授業を受講して、原爆のおそろしさを初めて知りました。特に原爆で広島市の人口の40%の人が死亡してしまったという事を教えていただいたときにとってもおどろきました。また、池田義三さんの体験をくわしく教えていただき、原爆が落とされる前や原爆が落とされた後の様子についてよく分かりました。ぼくは原爆先生が原爆を落とす飛行機が飛んでいる音をマイクに息をふきかけて再現したり、少し静かな時間をつくることできんちゅう感が出てきて、とてもドキドキしました。特に原爆が爆発したときにいきなり大きな声を出したのでとてもおどろきました。でもその時に原爆が爆発したときはも、と大きな音なんだらうなあと思ひ、実際に原爆が爆発した場所にいるかのように感じました。ぼくは原爆先生の授業で初めて知ったことやおどろいたことなどを知らない人などに話し、も、と原爆について知りたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は原爆の事をあまり知らなくて、授業でやっていたぐらいなので今回原爆先生のお話を聞いて色々なことを知ることができました。その中でも一番心に残っていることが2つあります。1つ目は、原爆が爆発して人間の水分が全てぬかれて、炭になってしまうことです。原爆先生の話を知ると、外にいた人は全員炭になってしまうと話していたのでとても残酷だと思いましたし、地上が3000℃になるところになると思いました。2つ目は、原子爆弾の中心の熱さが、太陽の約16倍もあることにとっても驚きました。そして、僕が思ったのは、太陽はただでさえ近くに行くだけで熱いのに、その約16倍もの温度に達してしまっていることがとても恐ろしくなりました。ぼくはもうこんな戦争をしたくないと思いました。最近北朝鮮がミサイルを発射していますが、もうそんなことをやめて平和になってほしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今回の原爆先生の特別授業を受講して、原爆や核の恐ろしさを改めて実感しました。

私が、原爆先生の授業で一番心に残ったことは、エノラゲイやリトルボーイについてのお話です。「エノラゲイは、4700kgの重さのリトルボーイを乗せて広島に向かいました。そして、エノラゲイは広島上空9632mから、リトルボーイを広島町に投下しました。そして、いっしょにして、灰色の町へと化しました。」というような話を聞きました。私は、とても衝撃的でした。

他にも、「上空約600m付近まで、原爆が来ると、太陽の6000℃よりも熱い、7000℃のものがある」という話も衝撃的でした。

私は、今回の原爆先生の特別授業を受講して、初めて知ったことや聞いたことのない言葉などを聞いて、とても勉強になりました。今回受講したことを覚えておきたいです。

色々なことを教えていただき、本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、池田先生の言舌を聞いて思った事は原爆で死んだ人は人間の姿が人間の姿じゃないと言っていたことがこわいと思つたのと、体がやけこげて歩いて来たのがこわいと思つた。体のひうがはがれたのとやけこげて死んだ人たちがこわいそうだと思つたのとリトルボーイの威力が太陽の表面温度よりも1000度も高いのが投下されてその火暴だ人にまきこまれた人たちが14万人も出たことがこわいそうだと思つた。

この授業を受けて思つたことは原火暴のことが知れたのと原火暴のひうさがわかつたことが知れた。



名前は表面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ぼくは、今回の池田先生の授業でしらなかったこと、きいたことのある名前がたくさん出てきました。なかでも、エラ・ゲイやリトルボーイなどがいんしゅに残りました。エラ・ゲイは、リトルボーイを乗せ広島に向かい47のリトルボーイを空からおとしいっしょんにして灰色の世界になったという事はありませんかと思っていました。でも、池田先生のお父さんは陸軍に入っていたため、命はたすかり、原爆がおとされた地域をたんざくして、はだかをつけてこぼれおちたりして現実では想像できないくらい、のつらさだと今でもとても思います。つらい作業で何でもおうとするということは、何もおなじ作業をしつづけて手にも服にもうみがついてるからということがよく伝わってきました。この学習から原爆のおそろしさ、原爆のこわさを学びました。少しでも原爆のなにかをいかしていきたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の話を聞いて、原爆のおそろしさを改めて感じました。同時に世界にも原爆のおそろしさを知ってもらいたいとも思いました。原爆先生の話を聞いていると、その場を見ている私にもその時の映像が見えました。後半の話のところでおそろしな資料が出てきて、その中のリトル・ボーイを見てると、「なぜ、リトル・ボーイを広島に落としたのだろう」、「なんのために罪の無い人たちを殺すのか」など、さまざまな考えが浮かびました。そして、爆心地の近くに住んでいた人たちを想像して、「この人たちは、なにもやっていないのに、なぜ死ななければならぬのだろう」と改めて思いました。広島の大半の人たちが、ひどいやけどをおったり、せくなったりして、人を倒すような物を全部捨ててやりたいくらいでした。また、私はいつか広島に行き、大勢のせくな、た方たち、大けがをした人たちを敬うために、花をそえたいです。今回はどうも原爆投下の時のようすを教えてください、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生のお話を聞いてみて、はじめて知って^{敬馬}いたことは、原爆は爆発して人がなくなるだけでなく体にもえいきょうをあたえることがおそろしいなと思いました。他にもい体から虫がでてきたり、川の中に服をぬいて川の水が蒸発してまた体にえいきょうをあたえるのもおそろしいと感じました。

1隊さんはお国のために命をかけて単戈うというイメージがありましたか10才の男の子が1隊の服をひっはってい体がいっぱいあったその先には1人の女性がかげかをしていて、その女性の傷の手当てをしてあげたところか1隊は優しいなと思いました。

原爆先生のお話は単戈争と原爆とやけどやひんかたらりとたれて体にえいきょうをあたえることがおそろしいのとこわいのか伝わってきました。

原爆先生のお話を聞いて自分ができることはこのお話をこれから生活する時にどう生かしていくかです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆のおそろしさについてわかりやすく教えていただきました。

ぼくが原爆について心に残っている事は原爆が爆発したときの表面温度が約7000度で大陽の表面温度が6000度なので爆発した時は大陽より温度が高くなり中心部は約100万度、というところでした。そして^敵馬いた所は衝撃波の速さが音速よりも速いことです。

音速は毎秒340mですが衝撃波は毎秒440mというところでした。

衝撃波のほうが毎秒100mも速いので実際に衝撃波を受けるとどのようになるのか不思議に思いました。

原爆について色々教えていただきありがとうございました。とてもわかりやすかったです。これからも体に気をつけてがんばってください。原爆についてぼくも調べてみたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回、広島原爆のことを日本の出来事
だけではなく、原爆を広島に落としたアメ
リカのことを話してくれて、アメリカの
原爆の落とし方や原爆の中心部の
温度7000℃や地面の温度3000℃など社会
の時間では習わなかったことや、日本の
人たちだけでなく外国のエイラゲイとい
う人など知らない人たち、日本では、先生
のお父さんが原爆にあててしまった広島
の陸軍の2班、班長ということで現場
に向かえ」という命令を受けて現場に向
かっている車に助けた、助けてと来る
人たちの姿をくわしく手を前に出ている
理由などをおしえてくれてありがとう
ございました。

最後の池田義三さんのお話の途中で
涙を流していたので改めて戦争は本
当に恐ろしい事、二度と行なってしま
いたくないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

昨日は、おいそがしい中つつじが丘小学校に来ていただきありがとうございます。話しているところから風の音や原爆の爆発音が聞こえて話の中に入ってきたようでした。私は、話していたことを想像していました。私が一番印象に残ったのは、原爆の爆発音でした。「バンッ」という音がすごくわかりました。

私達の住んでいる世界でも原爆が落とされるかもしれないのですごく話を聞いていて、こわさを感じました。私は、原爆が自分の世界に落ちてしまったりどうたっおうしていいのか分かりません。むしろ死んでしまったりの方がいいのだろうか。そんなことを考えていました。もし±也上から600mの高さで爆発しても蒸発してなくなってしまうのでむしろにげようか？ないとしが言えません。体の全体がやけどになったりすごく痛そうでした。このやけどになった人はもともとは人間だったのにあんな姿になってかわいそうだと思います。

今の私には池田先生が「美しい」と言った意見が少し分かったような気がします。原爆のことがすごく勉強になりました。ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆資料館の人形を見て、池田義三さんが「きれい」と言った事に驚きました。指の皮が落ちてボロボロだった人形がきれいだとしたら、想像しただけでゾッとします。もし、ぼくが原爆投下直後にいたら、確実に悲鳴を上げて、泣きます。原爆先生の話はとてもわかりやすかったです。また、太陽の表面温度と原爆の表面温度を比べる所も例えがわかりやすく、とても興味を持ちました。しかし、一番原爆の威力を知る事ができたのは、たまたま助かった近くの人々の証言です。その中でも特に親が一瞬のゆげになって消えたというものです。どうしてそんな風に見えたのかは、一瞬のうちに衝撃波で体がバラバラになって、その後来た熱線で体内の水分がゆげになってしまったのだと、原爆先生は話していました。原爆先生は科学的な事や証言、自分や父親の体験、例え話などでわかりやすく説明してくれて、とても良い話が聞けました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、実際体験したことがなかったので、先生のお話にはとても興味を持ちました。ゴルフボール1個分(1kg)の大きさで、あんなにも破壊してしまうなんて。もし、技術がもっと進歩していて60kgのウランが落とされていたら、日本はなくなっていたかもしれないと思いました。7000℃のものが頭上に落下してきたらと考えるととてもゾッとします。原爆で広島町を失ってしま、たことはとても悲しくつらいと思いますが、私はあの原爆のせいで罪のない人が殺され、目の前で助けを求め…でも助けられなくて、何人もの人がくちしんで地獄の底で叫んでいゝようなうめき声をあげているのを目の前で見ていゝのが一番つらいと思います。私は、先生のお話を聞いて「原爆ドーム」を見てみたいと思いました。そしてあらためて広島と原爆について考えてみようと思いました。お話をしてくださって本当にありがとうございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受けさせてもらい、私は原爆への考え方が変わりました。以前までは、原爆は「おそろしい」などの考え方しか無かったのですが、今回お話を聞いて、より原爆に対して「恐怖」という考えが大きくなっていきました。原爆先生のお話はまるでその時の映像が見えるくらい詳しく、分かりやすかったです。一番お話の中でおどろいたのは広島に投下された原爆が地上から600mもの近い高さで爆発したという事です。原爆の威力により多くの命が失われた広島は当時の人口から考えると「五人に一人」が命を落とすと聞いて、原爆という物は本当におそろしいと改めて実感しました。原爆先生の授業はすばらしいと思います。なぜなら、原爆に対する考え方を変わった人が増えれば増えるほど一人一人が命のありがたさを知るからです。これからも色々な学校で原爆に対してお話をして下さい。例え、その頃の苦しさを知らない人でも先生のお話を聞くだけで原爆に対する思いは増えていきます。これからも様々な人にお話をし、私のように、命のありがたさを実感する人が増える事を願っています。



名前は裏面に記入してください

じゅこ
原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の話を聞いて私は原爆のおそろしさがわかりました。広島原爆や長崎原爆のことは調べたことはなかったけど池田先生の話を聞いてその時の様子がよくわかりました。候補になった都市はたくさんあり、その中で広島が選ばれたと聞きたくさんの候補の中で選ばれた広島の人たちはとても悲しいと思いました。

原爆は300kmもの速さで落ちていき地面から600mという近いところで爆発し爆心地の近くに原爆ドームがあったと聞いてびっくりしました。なぜなら爆心地に近いほど被害が大きいのに原爆ドームの骨組みが残っていたからです。

約4tもの「リトルボーイ」が投下され、当時の人口の24万人が被爆し、14万人の人が死んでしまったと聞きとてもこわくなりました。熱線が強く中心の温度は1000000°と聞き、太陽よりもあつくて体の水分がすぐにぬけてしまうぐらいの3000°になたらとてもあついなだと思いました。今回池田先生の話を聞いてこれからは少しでも原爆のことについて調べていきたいと思いました。原爆のことについてくわしく説明してくれてありがとうございます。これからも生活にいかしていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回の授業で、広島原爆のことがよくわかりました。
原爆によって一瞬で亡くなったときの後の写真に敬馬敬文きました。他にも、60kgのウランが入っていて、その中の1kgだけが爆発したのに、広島町がたくさん被害を受けたことにも驚きました。
今回の授業は、今も心から大切だと思えます。今は核兵器などもあるから世界の核兵器などもなくしてほしいです。今の技術では、広島原爆よりも、もっと大きな被害を与える物が作れると思うので、とても危ないと思った。広島や長崎のことをこの先の人たちに伝えて、原爆の恐ろしさを知ってもらって、世界から核兵器や戦争がなくなってほしいと思いました。池田さんのお話は、とても貴重なお話だなと思いました。これから、核兵器や戦争がない、平和な世界になってほしいと思いました。そして、この池田さんのお話が、世界中に広まってほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生のお話を聞いて、一番驚いた事はたった1kgのウランが爆発しただけで広島をあのように変えてしまうということでした。しかも今、北朝鮮の問題など、原爆は本当におそろしいなと感じました。

次におどろいたことは、死亡率が40%だということでした。5人に2人が死ぬなんて想像も出来なかったです。また人間がほんの1秒いやもと、矢張り時間で炭化するそして、火暴風で吹き飛ばさせる。どれもおそろしい事はかりでした。

この話を聞いても、と原爆について調べていきたいです。原爆の技術はもと進化し「リトルボーイ」の一千万倍もの威力をもった原爆があるなんて聞いて驚きました。そんな物かも(日本におとされていたら、いまごろ日本は、かえきのかたまり)になっていたことでしょう。これからは、原爆は人を人でなくしてしまう物というおそろしい兵器だということをし(っ)かりと豆頁の中に入れて、これからの人生、歩いていきたいです。

お話、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて、一番驚いたのは、原爆のいかに凄まじいことか。映像や話を聞いて、いまままで自分の想像とちがって、感じるどころか、きながたに原爆のいかに凄まじい特別授業を受けて、そのいかに凄まじいことを感じることができました。原爆の衝撃波の速さ、太陽の熱さには近づくと熱線の熱さの数値が知ることができました。さらに、最も驚いたのは、たったの1kgのウランが、いっしょんで広島を何も無い状態にするのが、たった1kgのウランのいかに凄まじいことを感じるということができました。アメリカ軍は、60kgのウランを準備したので、60kgのウランが全て爆発すると、昔の東京まで来ることがあると思っていました。

原爆先生の話を聞き、改めて原爆のいかに凄まじいことを感じるということができました。自分が想像をした以上のいかに凄まじいことを感じるということができました。原爆のことを話してくれて、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、広島に原子爆弾が落ちたのは、知っていたけどあまりくわしくなくて原爆先生の話を聞いていたが原子爆弾が落ちたときに何かあったかなどを聞いてたくさんのおどろきました。

まずは原爆の重さや長さです。原爆の名前が「リトルボーイ」で重さが約4t長さが3.12mぼくは、こんなに重いんだとビックリしました。次に爆発したときの温度です。600mはなれたところで爆発し地面が3000℃になっていたことです。なぜなら人がいっしょに消えてしまったのにとってもおどろきました。あと太陽より7000℃と分かりこわいと思いました。なぜなら7000℃が600mのところにあると分かったからです。ぼくは、原爆先生のおかげで原子爆弾が落とされたときに何かあったのかかき、わかりわがし原爆はこわいと思いました。原爆のことについてくわしく教えてくれてありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生のお話を聞いて もっと
原爆のことについてもっと知りたいと
思いました。原爆がおちたときに地面が、
約3000℃ですごいびっくりしました。熱線^{じゆこう}の中心
は100万℃で外側のところが7000℃なので、
太陽が近くに来たと同じようなことではない
のかと思いました。衝撃波^{こうげいば}では速さが1秒
440mでとても速いし音速は1秒340mで
びっくりしました。放射線^{ほうしゃせん}では多くの方が
放射線^{ほうしゃせん}でなくなっていますか放射線^{ほうしゃせん}が
体の中に入ったら、どのようなことになるのか
まず放射線^{ほうしゃせん}はどのようなものなのかとても
知りたいと思いました。そして人は、かわか
はかわかっていたいと言っているのか助けたいけど
やることかあ、でどちらにするのかと自分
だったらどうするのか考えました。
もっと原爆^{げんばく}についてまだ知らないことがある
ので調べてみようと思いました。そして日本
は平和であってほしいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業で7000の少年とは一体どういふことなのかと思った。池田義三さんが当時17歳いで陸軍に入れたことはすごいと思いました。ある日広島に原爆が落とされてすぐに音がなりひびいたのがぼくのしょうげき的な時でした。けれど原爆を味れた人はもっとすごいしょうげき的な音だ。たんだとぼくの中では思います。初めて知っておどろいたのは原子爆弾投下都市の条件を聞いた時に原子爆弾投下の条件なんかあるんだと思いました。ぼくの中で特に心に残ったのは広島市人口が35万人にに対し、死者数が14万人で死亡率が約40%。ということですね。なぜなら原子爆弾投下のせいで死亡率が40%でとれだけおそろしいのが実感しました。最後に義三さんが色々当時のことをくわしく言ってくれたんで原爆投下した当時のことがすごくくわしくわかりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、11(木)にお話をきいて、原爆はとも
 こわいなあと思いました。そして、池田先生から
 きいた話は、知らないことだらけでとても勉強
 になりました。1kgのウランで、広島全体を
 あのような姿になってしまったということは、
 ウランというのは、とてもおそろしいものだと思
 いました。ヒロシマの九日間の一部をきいて
 当時の広島の写真を見たときにウラン1kg
 であの姿になっていたのなら、リトルボーイの中
 につまんでいた60kg全部を落とさなかったら
 ……想そうするだけでこわいです。今は、
 北朝鮮のかく兵器問題があるけど、
 戦争で解決するより、話し合いで解決し
 た方が良いと思います。戦争で解決して
 も、両方の国がとても大きな被害になりま
 す。そうすると、両方の国も得るものはありません。
 なので、話し合いで解決してほしいな
 と思いました。そして何より、池田先生には、
 原爆当時のことについてたくさん教えてくださいました。11(木)に

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

お話をきかせていただき、本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して
私は原爆について色々な事を
学びました。特に資料の15番の
原爆の爆発したときの表面温度
が7000℃である事が分かったときは
とてもおどろきました。太陽の
表面温度が6000℃で、太陽よりも
1000℃も高い温度であり、地面から
600mしかない原爆のまわりは
どれくらいあつたか、たんだろうと思
いました。そしてウラニウムのことを知
ったときは、たまたまの出来事だけで
広島が焼けてしま、たのに60kg
全てたると、どんな事になってしまうの
だろうと思いました。この授業を受けて
原爆の怖さなどをくわしく知る
ことができました。この特別授業
を聞くことができて、本当に
よかったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は、この原爆先生の特別授業で原爆のことや被害についてもたくさん知りました。そのなかで、私がとても印象に残ったことは、原爆についてです。原爆は、熱線・衝撃き波・放射線などがあり、原爆は「リトルボーイ」という日本語で小さな少年という意味がありました。そして、原爆の熱線では、表面温度が7000℃と高く、太陽の表面温度6000℃より高いことが分かりとても熱いのだと思いました。放射線では、後のち原爆症となってしまうことも分かりました。被害にあった人では、かげがそのまま残っていて、写真を見たときにかげだけが映っていてとてもびっくりしました。このお話を聞いて、当時の様子などがよく分かりました。そして、これからの社会の勉強で今日のことを生かしていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

この話を聞いて私は原爆がすごくこわいものということがわかりました。

この原爆のせいでたくさんの方が亡くなつてしまつたんだなと思うとすごくかなしくなります。7000°も高い温度がでていることにびっくりしました。原爆を落とすころはたくさん上がつていて、その日の天気などできめつたことがあつたんだなと思いました。もし、広島や長崎さうかいの場所に落ちていたらどうなつたのかなと思いました。

ウラコが、はくはつする量か、も、と多かたら、も、とたつてんなことになつたのではなかつたかなと思いました。これから、と戦争がなつて平和な国になつてほしいです。その時に生きていた人たちはすごくたつてんか、思つて生きていたことがわかりました。

原爆のことを教えてくれてありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1

原爆先生の授業を受講して、原爆に対する
 気持ちが変わりました。お話を聞く前は、社
 会の授業でもや、て、原爆ドームの写真を見た
 りして、原爆が落ちると町がこういう風にな
 っ、ちゃうんだな〜とあまり深く考えていま
 せんでした。でもお話を聞いていくうちに、
 原爆のおそろしさ、人間の姿ではない人、
 次々とおそろしいものが頭にうかんできて、
 自分の町に原爆が落とされたらどうしよ
 うなどと考え始めてしまいました。それくらい
 原爆先生のお話に引きこまれていきました
 た。また、話を聞いていてなんとなく頭に
 情景がうかんできて、そのあとに原爆が落ちた
 時の映像を見て私はおどろきました。自分の
 想像していた原爆のいりよとは全然違った
 からです。熱線で家や人が一瞬間で消えて
 しまって、原爆をあま〜く見ている自分がはずかしく
 なりました。池田義三さんと原爆先生が原爆の資料館に行、て原爆が落ちた時の人々の人
 形が展示されていてそれを見た池田義三さんが「きれいすぎる。」と言っていて、この言葉は
 実際に被爆者を見た人だからこそ言える言葉なんだなと思いました。そして、こうやって原
 爆についてじっくり考えられたのは原爆先生のおかげです。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1

初めて原爆を知った時に、その当時の様子や情報はあまりよく知りませんでした。

どこが原爆を落とされたのか。どのぐらいの大きさの原爆が落とされたのか。それは原

爆先生の話を聞いてその当時の様子や情報が分かりました。なにか分かったかとい

うと、広島市長崎に原爆が落とされ、たくさんの方の命が奪われたこと。

ゴルフボール1個分の大きさの原爆が広島をはかいってしまったというおそろしさを

「兵隊さん...助けて」という人がいてとても苦しめていた人がいたこと。

この情報や様子が分かり、そこから「戦争なんかやらない方がいい。ただ戦争は人を苦しめるだけだ」と思い始めました。

原爆先生の話を聞いて、自分にできることを考えたいなと思い、平和があたりまえではないと感じました。

お話をしてくださり、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の話を聞いて、やはり原爆というのはものすごくこわいなと思いました。なぜなら、人のひふがとけてしまったり、放射線をあびてこういしょうになっちゃったりしてしまうからです。私は当時のことをけいけんしていないので、当時のおそろしさは分かりません。ですが、原爆を使えば一瞬間で多くの人の命をうばうことになります。今はかくへいきの問題があります。これは世界で話をして、かくへいきを使うと多くの人の命がうばわれる、ということを知りかいてかくへいきを使わないでほしいです。広島のときはウランが1kgだったのが、広島町全体というわけではなかったのですが、今では技術も進歩しているからウランの全てが使われると本当に危険です。いくら技術が進歩してもかくへいきは危ないものということを知りたいです。今回は話をしてくださり、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

名前は裏面に記入してください

先日は、このつづきが丘小学校におこしいただきありがとうございました。

原爆のことは二学期月の社会で学習していたのですが、教科書だけでは知れない当時の状況や様子を知らることができ、とてもうれしく思いました。私が一番びっくりしたことはウランや原爆の「リトル・ボーイ」の表面温度の言ふの時です。ウランが1kgでほんなに大きな爆発が起ることも、地上600mに7000℃の原爆があつたことにもびっくりしました。私は77年前に生まれたのであまり戦争・原爆のことについて実感するときや、くわしく知る機会がなかったのですが「原爆先生の特別授業」によって、戦争・原爆の恐ろしさを改めて実感できました。この授業で学んだことを忘れずに生活していきたいです。本当に、私たちに授業をしにきてもらいありがとうございました。



名前は表面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私が今回原爆先生のお話を聞いて一番驚いた事は、ENOLA GAY にウランを60kgもつんでいたということです。1kgだけでもあの広島のをまをボロボロにしてしまうのに、60kgのウランをすべておとしていたら...って思うと、すごく怖いです。あと、原子爆弾投下都市の条件がある、ていうのにも驚きました。この原子爆弾で人口の40%、5人に2人が死んでしまった、とこのを見て、やっぱり、原子爆弾は、とても怖いことなんだなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

先日は、原爆のことについて教えてくださりありがとうございました。社会の授業で原爆のことについて調べたときより、たくさんを知ることができたのでよかったです。話を聞いてみると、想像以上に原爆というものはおそろしいということが分かりました。そして私は、原爆を投下する候補にな。た都市の中に京都があ。たということを知りました。他にも横浜や新潟が候補にな。ていておどろきました。原爆についての話を聞いて、私が一番心に残。っていることは、男の子が兵隊さんに姉がけがをしてると教えにきたところですね。その後には応急処置が行われ、しっかり生きていたのよかったです。他にも、話を聞いていろんなことを学ぶことができました。学んだことを忘れずにこれから生活していきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生へ

私は原爆先生のお話で初めて知っておどろいたことが多かったです。一番おどろいたのは、投下都市の条件があったことです。私は爆破するならどこでもいいんじゃないかとアメリカ軍は思っているんじゃないかと考えていたけど、条件があったなんて初めて知ってビックリしました。最初から広島狙いじゃなかったんだと思いました。候補が3つあったけど、②の小倉にはなぜおとされなかったんだろう？と考えました。一番疑問だったのはなぜ8月6日、9日なのか。私は家で考えていてエノラ・ゲイが名前だったことを思い出した。それが誕生日なのかなーと思いました。

私はこれまで「はたし」のゲンを読んだ。原爆について以前から興味があったけど、調べるきっかけはなかなかなかったの下とでもいまいきいになりました。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

池田先生、11日の原爆についてのお話
 ありがとうございます。私は原爆につい
 てよくは知らなかったけど、原爆はこわい
 ということは知っていました。原爆が落ちて、
 たくさんの命がなくなってしまうことや、
 たくさんあった建物がこわされてしまったこ
 とも知っています。だけど、本当に体験した
 わけではないので、その時の人々の様子も
 分かりませんでした。なので、池田先生のお話を聞いて、人々の様子が分かりました。想像しただけで、「こわいな」や「おそろいな」と思い、もう戦争は起きてはならないと、改めて感じました。原爆を落とす場所の候補となった場所に、京都がふくまれていることを聞いておどろきました。もし落とされていたら、今ある古い建物などが全てなくなってしまうかもしれないからです。でも、広島や長崎にも、絶対落としてはならなかったと思います。これからも池田先生のお話してくれたいことを忘れずに生きていきたいと思



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕達の学校で原爆について教えてくださり、ありがとうございました。僕は、いままで原爆のおそろしさについて深く考えたことがありませんでしたが、先生のお話を聞いて、原爆がとてもおそろしいということが良く分かりました。お話にあった、1kgのウランだけであれほどの威力が出る。今の時代の技術では60kgのウランを火然やせる力を持っている、ということを知り、僕は今の時代に核兵器を使うことは、絶対にいけないことなのだということが強く感じられました。僕は、核兵器を使われたことがある国、日本に住むものとして、もと原爆について知りたいと思います。そして、いつか核兵器をこの地球からなくすことができるように、平和を目指して、これからは歩んでいきたいと思っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の父である池田義三さんの体験したお話を聞いておどろいたことや初めて知ったことなどがたくさんありました。

1つ目は、候補になっていた都市が広島長崎小倉以外にも横浜・新潟・京都が選ばれていたことにおどろきました。もし、横浜や京都に爆弾が落とされていたら今の観光スポットなどは無くなっていただとすると体がふるえて怖くなりました。

2つ目は義三さんの体験で遺体を燃やすために遺体を運んでいたとことです。現在の原爆についての資料館にみられるうでや足、顔所々がやけどを追っている姿を見て「きれいすぎる」と言っていました。その時私はもっとひどい姿だったんじゃないかと思いました。

改めて私は原爆の怖さを実感することができました。原爆先生、原爆のことについて教えてくださりありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて、一番驚いたことは、1kgのウランが、広島に住んでいた、14万人の命を奪ったことです。1kgのウランだけであんなに被害が出たのにも、もしもあの時、もっと技術が進歩して、60kg全てのウランが燃焼していたら、死者がもっと増えていたかもしれません。考えただけで、とても恐ろしいです。1kgでも一瞬で多くの命を奪う原子爆弾はもう、使ってはならない。原爆投下直後の広島を見れば、だれもがそう思うと思います。ですが今、ミサイルの問題があります。昔より技術が進歩しているのも、もし、発射され、落ちてきたのなら、もっと多くの死者がでます。だから同じようなことが起こらないためにも日本人だけでなく、多くの外国人にも知ってもらいたいです。今回の授業のおかげで、原爆の恐ろしさを、もっとよく知ることができました。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

先日は、つつじが丘小学校まで来てくださり、お話をしていただきありがとうございました。原爆についてのお話は、池田義三さんの思いも入っていたように感じられました。原子爆弾とは、その1つ1つの命をうばいながら辺り一面に広がっていく核兵器です。熱線・衝撃波・放射線をはなちながら広がり人々を一瞬にして骨や炭にしていくもので、建物はみなぶきとんでいました。その原子爆弾は1kgのウラニウムを落として広島の一部がなくなってしまう、この悲惨にもむごい人々の姿は、池田さんのお話で聞いた私はもうこんなことは起きてほしくないと思いました。私はこのお話を聞いて命は最、とも大切なことを学びました。多くの命をうばう国は許せません。先日、学校でお話をしていただきありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の授業を受講して、改めて原爆のおそろしさを感じました。特におそろしいと思ったことは、原爆が上空600mで爆発したときの地上の温度が「3000℃」ということです。このことを聞いたときは「3000℃」とは全く予想がつかみませんでした。そしてお話を聞いてみると、「3000℃だと一瞬間で気体になる。」と、言っていてとてもおそろしか、たからです。池田先生のお父さんの実際の体験も話してくれたので、原爆が投下された直後の様子や町が「がれきただらけの様子などが分か、とても良い経験になったと思います。私は広島県にある「原爆ドーム」に去年の夏に行きました。そこには骨組だけが残された広島県産業奨励館があり、「た、た1つの原爆で…」とやはりおそろしいと思いました。今はさらに強い爆弾が作られていると話していたので、もう二度とこのようなおそろしいことがないように安倍首相に対策を取、てもらいたいです。そして、平和な世界になってほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先日は、つづが丘小学校でお話を
していただきありがとうございました。
広島のお話を聞いたとき
は、とても大きなショックを受
け、原爆のおそろしさやこわさを
感じました。やはり戦争は、不幸を
まねくだけであってだれも幸せに
なれないと思うので戦争は、絶
対にやっつはいけないと思つた。先
生のお話ですごくおもしろいことあり
ました。それは、亡くなった人が14万人にも
いたことです。原爆は、そんなにも強い力
をもっていると改めて知りました。

先生のお話を聞いて、命の大切を学
ぶことができました。これから命を大
切にしながら生きていきたいです。
その他にもたくさんのお話を学ばな
いといけないと思います。本当にありが
たうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生の特別授業を聞いて、とてもおどろいた事があります。それは、広島に投下された原爆リトルボーイが約4もあるのがとてもおどろきました。また、ぼくがとても悲しかった事があります。それは、広島に原爆を投下したことによって、とてもたくさんの人々がお亡くなりました。ぼくは、人々が亡くなった事に対して、とても、かわいそうで、ものすごく痛い気持ち伝わってしまいました。また、原爆投下によって、ほとんどの家がこわされとてもつらい思いをしていると思いました。ぼくは、原爆先生の特別授業のお話でたくさん事を学びました。ぼくは、この話を聞いて、切ないお話だと思いました。ぼくは、このお話を、お母さんやお父さんにも、知ってもらいたいなと思います。なので、池田先生に、感謝の気持ちで「ありがとう」と言いたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生のお話を聞いて、原爆のおそろしさをもっと知る事ができました。中でも、原爆の威力の話が一番心に残っています。池田義三さんのお話の中で傷口にウジ虫がわいている事や、異臭がしていた事がおそろしいと感じました。あの一瞬間でいくつの命が失われたと考えると、こわいです。60Kgあったウランのほんの1Kgが火然焼ただけであれほどの威力になったのなら、全て火然焼たぐらうなってしまうのだろうか。約4kmは離れた場所から、時速300kmで進む原爆に釘づけになって、人々はにけがなかつたと考えました。原爆で14万人もの人が死んでしまっ、死亡率40%は多すぎる数値だと思いました。もうこの世から核兵器は無くなってほしいです。そうすればあのような事が起きないと思いました。今回、原爆先生のお話を聞く事ができてよかったです。ありがとうございました。本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

池田先生の話聞いて私は「原子爆弾って、やっぱりこわいなあ」と思いました。約4tの重さの爆弾が1つ落とされたら、とてもこわいことになってしまうということにビックリしました。そして、人が一瞬にして消えてしまったり、皮が指の先から剥がれていたりして、「かわいそうだなあ」とか、「痛そうだなあ」とか、「こわいなあ。平和が一番だな」と思いました。原子爆弾の影響で死んでしまった人が14万人もいるということは初めて知ったので、「エノラ・ゲイの人たちはどうしてこういうことをするのか」と、残念な気持ちになりました。「衝撃波を二回受けた」と聞いて、とてもビックリしました。私は、この特別授業で、広島原子爆弾について、いろいろなことが知れたので、とても勉強になりました。そして私は、「これからもうこういうことが起きないようにしてほしい」と思いました。そして、平和が一番とも思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原火暴先生の話をきいてぼくは原火暴のおそろしさをしりました。リトルボーイという原火暴ひとつで広島をやきつくしてしまったからです。池田先生の父の話をききました。池田先生の父は戦争をやっているときはまだ17さいなのに軍に入隊したそうです。ぼくはそのときまだ17さいなのにもう軍に入隊するのが早いとおもいました。池田先生の父は広島に原火暴がおちたあとすぐに王見土場へいくよう命令がでました。そしていった先にはカギキなどしかなくたてものはまったくなかったそうです。ぼくはこのとき原火暴がなにもかきやきはらってしまったのだとおもいました。原火暴はおそろしい。せうたいつかてはならないとおもいました。もしいまの技術でできた原火暴が日本におとされてしまったら大変なことになるとおもいます。今の平和がずっとつづいてほしいです。そしてこのけんをいかしていきたいです。池田先生、原火暴についてお話をいただきありがとうございます。